



岡山市立福南中学校通信 発行：教頭 中島盛司

閑谷研修を通して、さらによりよい学年に！

5月24日（金）から1泊2日で、備前市にある閑谷学校に校外研修に行ってきました。

2日とも気温30度を超える大変暑い日々でしたが、こまめな給水と休憩を心がけ熱中症にかかることもなく、すべての日程を成し遂げ、無事に元気に帰ってきました。



1日目

【講堂学習】

講堂学習では、国宝の講堂で大きな声で論語を唱えました。鳥のさえずりが聞こえる閑谷の山野の中に「子曰わく」という元気な声が響き渡りました。心がそろった元気な声を所長さんに褒めてもらいました。また、その後、講堂を丁寧に掃除をしました。



【スコアオリエンテーリング】

講堂学習の後は、できるだけたくさんのポストを見つけるスコアオリエンテーリングを行いました。班がバラバラになりそうになっても、あきらめず、自分たちでリカバーをしようとする前向きな態度や「ちょっとここで休憩！」と仲間を気遣う姿を見ることができました。

成績 1位 C 5班 2位 B 6班 3位 A 4班



【キャンドルサービス】

キャンドルサービスでは第1部、第3部では静かな雰囲気の中でキャンドルの火を見つめることができました。

第2部は楽しいスタンプの時間です。学級目標の発表、校歌、自由曲の合唱をしました。各クラスとも元気な声で校歌を歌い、自由曲では工夫を凝らしたダンスも披露しました。最後は応援に駆けつけた3年団の先生も巻き込んで、先生方で「炎の祈り」のパフォーマンスをしました。

○スタンプ結果
最優秀 1年B組

○集合・聴く態度
最優秀 1年A組



<学級目標>



2日目



【ブラインドツアー】

アイマスクをして、木に張られたロープと班員の声を頼りに急勾配の坂の道なき道を進みます。途中、人員点呼で「番号！いち！」「に！」「さん！」…と確認し合ったり、「(ロープが分かれていますので) 右に行くよ～」と声を掛け合って無事ゴールまでたどり着くことができました。



【アドベンチャー】

木やロープ、タイヤなどで作られた一本橋や空中ブランコなどのアクティビティを班ごとにクリアしていきます。はじめは高くて怖かった生徒も、班員の「いけるよいけるよ」「大丈夫大丈夫、怖くない」など思いやりのある声かけを励みにクリアすることができました。



【まが玉製作】

閑谷学校近くの三石（みついし）で採石される蠟石（ろうせき）を自分が思い描いた形に金やすりで削り、耐水ペーパーでピカピカになるまで磨きました。世界で一つだけの作品（お土産）になりました。ひもを通して、首からぶら下げてうれしそうにしている生徒がたくさんいました。



【閑谷を終えて】

150人という集団が一度に活動するには周囲への気配りと個々の我慢が大切です。今回のような日頃とは違った研修の際には、ともすれば私語が止まらなくなり、全体がざわつき、落ち着かない状況ができてしまいますが、集合した際に指示されなくても「すーっと自然に静かになれる」、「正面の先生のほうに体が向く」という場面が大変多く見られました。また、なかなか静かになれない場面でも「しずかにしよう」という周囲への声かけができる生徒も多く見られました。

活動するときには精一杯活動する・楽しむ。全体が集合したとき、指示や説明を聞くときには聞く体勢がすぐできる。こういった静と動の切り替えがしっかり身についた研修でした。

また、大きな声であいさつ（閑谷を訪れた一般の方にも）ができたり、仲間への優しい心遣いや言葉かけ、さらには丁寧に掃除をする姿、頼み事をすると快く引き受けて責任もってしてくれる態度など、今回の研修で生徒たちの素晴らしい姿をたくさん見ることができました。今後、さらによりよい集団を目指して成長して欲しいと思います。

最後になりましたが、忘れ物がないようにしっかり準備をして送り出してくださった保護者の皆様に感謝いたします。ありがとうございました。今後ともよろしく願いいたします。

